

室内外・計測用ハンディ 3D スキャナー



～地上型レーザースキャナーの補完として～

モデル DPI (距離 0.6～3.3M)、及び DPI SR 高精度 (距離 0.3～2M)

天井裏の設備、プラント施設、工事現場のボルトの位置出し、鉄筋の 3D 計測、大型構造物、測量、橋梁などの計測に最適

出力した点データを地上型 3D スキャナーのデータと合成
DPI ハンディ 3D スキャナーは移動しながら、高速で計測します。DPI は 3m 先の対象物をスキャンでき、携帯型 3D スキャナーとしては最も遠くまで計測できるモデルです（当社調べ）。従来のハンディ 3D スキャナーとは異なり、スキャナーとタブレット PC が一体型になっており、計測中に画面を見ながら片手で操作できます。保存された点データから現場で対象物の距離を測定できます。室内、工業・プラント、大型構造物、遺構・遺跡、文化財の計測、干渉チェック、測量業務に利用されています。

DPI SR (高精度、短距離用) 例：車内計測

ダッシュボードの下を計測することで、空間スペースの広がりやアクセル/ブレーキペタルの距離を測定できます。30cm の離隔距離からスキャンできる SR モデル (0.3～1.8M) は標準の DPI に比べ高精度で、例えばインパネ後方の配線状態をチェックでき部品を取り外す必要はありません。エンジンルーム内の込み入った機器の位置関係を測定でき、車両の床下全体もスキャンできます。

